

## 2 東日本大震災に関する北九州市の 主な支援状況(平成 26 年度)



## 2 東日本大震災に関する北九州市の主な支援状況 (平成 26 年度)

### 1 職員派遣

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災発生以降、岩手県や宮城県など 4 県 18 市町村に 543 人の職員を派遣した（平成 27 年 3 月末時点）。

このうち、岩手県釜石市への派遣人数は 390 人となっており、平成 26 年度においても同市へ 10 人の職員を派遣した。

- ◆北九州市・釜石デスク（事務 1 名）〈※他に現地にて嘱託職員 1 名採用〉
- ◆釜石市都市計画課（土木 1 名）
- ◆釜石市復興推進本部（土木 4 名、事務 3 名）
- ◆釜石市水産課（土木 1 名）

#### 【上写真（後列左から）】

- ・内村 英樹
- ・藤井 智靖
- ・打越 浩二
- ・保田 隆幸
- ・小野 彰次郎
- ・中野 功治

#### 【上写真（前列左から）】

- ・和田 昌子
- ・比恵島 美怜
- ・木村 保隆（※）
- ・高崎 聡
- ・藤本 敦

#### 【下写真（前列左から 2 番目）】

- ・長岡 睦美



※木村氏は北九州市住宅供給公社から派遣

## 2 北九州市・釜石デスク

平成 23 年 8 月 1 日に釜石市役所内に「北九州市・釜石デスク」を設置し、本市職員が常駐しながら、支援に係る具体的なアドバイスや本市関係部局との連絡調整などを行っている。(事務係長 1 名、現地採用嘱託職員 1 名の 2 名体制)



## 3 支援活動を通じた市民交流など

### ○花の種の寄贈 【平成 26 年 5 月】

市内企業より、コスモスの種を寄贈したいとの申し出があり、北九州市・釜石デスクを経由して釜石市内に 8 か所ある地域応援センター及び仮設住宅を管理している生活支援室を通じて 1,000 袋を配布した。



### ○書道・絵手紙教室展【平成 26 年 7 月】

本市の書道団体「紫鳳会」(主宰：近藤紫鳳氏)による書道・絵手紙教室展が戸畑区の市立美術館にて開催された。被災者への応援メッセージが書き綴られた作品が数多く展示された。

平成 27 年 2 月には、釜石市内にて同団体による「おひなさま色紙展」も開催され(4 度目)、心温まる市民交流が続けられている。



### 〇わっしょい百万夏まつりに被災地応援ブースを設置【平成 26 年 8 月】

平成 23 年度より、わっしょい百万夏まつりの会場に被災地応援ブースを設置し、東北物産の販売等を行っている。

4 度目の開催となる 26 年度は、北東北三県のアンテナショップ「みちのく夢プラザ」による特産品の販売や、北九州市立大学生らの協力による「絆焼うどん」の販売を行った。



### 〇農林水産まつりにて釜石焼きサンマ 2,000 本の無料振る舞い【平成 26 年 11 月】

平成 24 年度より、復興支援のお礼として釜石市よりサンマの振る舞いが行われている。

3 度目となる 26 年度においても、小倉南区の総合農事センターで開催された「農林水産まつり」で 2,000 本の焼きサンマが無料で北九州市民に振舞われた。多くの来場者が詰めかけ、「毎年楽しみにしています」との声も釜石市へ届けられた。



### 〇熊谷圭子氏による講演会【平成 26 年 11 月】

「東日本大震災から今を考える会」主催（本市後援）による講演会が八幡西区のコムシティで開催された。

気仙沼市在住のライター（元NHK記者）熊谷圭子氏による「今を生きる、わたしを生きる ～震災体験が教えてくれた幸せのカタチ～」と題する講演会に 100 名を超える方が参加した。



○釜石冬の味覚まつりに北九州市ブースを出展【平成 27 年 1 月】

昨年に続き、釜石市の「シープラザ遊」で開催された「釜石冬の味覚まつり」に北九州市ブースを設置し、「絆焼きうどん」の提供やステージイベントへの参加を行った。本市からの派遣職員も参加し、釜石市民との交流の場となったほか、売上金は全て釜石ふるさと寄付金として釜石市へ届けられた。



○「北九州 食でおもてなしフェスタ 2015」に釜石市や石巻市から出展【平成 27 年 2 月】

北九州マラソン併催イベント「北九州 食でおもてなしフェスタ 2015」に釜石市が出展し、復興支援のお礼と交流拡大のため、ホタテの浜焼が提供された。提供時には 100 円以上の寄付金を募り、全て釜石ふるさと寄付金として釜石市へ届けられた。

また、石巻市による「牛タンつくね」や「石巻焼きそば」の提供にも多くのマラソンランナーや応援者が詰め掛け、東北のご当地グルメを満喫した。



○文学館企画展「北九州と 3.11—ゆかりの作家が書いた東日本大震災—」【平成 27 年 3 月】

北九州ゆかりの作家や全国の文学者が書いた震災関連の作品を展示する企画展が文学館で開催された。本企画展では、釜石市の現状を伝える写真パネルも展示され、期間中多くの方が来場した。

